



べにまる

「輝きを未来に」

- 自ら学ぶ子 ○思いやりのある子
- 最後までやりぬく子 ○体をきたえる子

令和4年3月24日

発行責任者 松原 康雄

令和3年度終了 ～ご支援、ご協力をありがとうございました～

松原 康雄

3月になって雪解けが進み、春が近づいていることを感じる季節となりました。学校では一年の締めくくりを迎え、18日に行われた卒業式では6年生が元気に巣立っていきました。今年は新型コロナウイルスの感染が本村でも広がり、感染拡大を防止するため卒業式は卒業生とその保護者、本校の教職員のみで行わざるを得ませんでした。晴れの門出を大勢でお祝いしたかったのですが、本当に残念です。けれども、卒業生は式の中で自分の思いをしっかりと発表し、小学校での6年間の成長をおおいに感じさせてくれました。

式辞では、これからの子どもたちが生きていく超スマート社会について話しました。インターネットやAI技術の発展によって生活は便利になり、世界中の人々と容易につながる世の中となりますが、どんな社会でもその中心にいるのは人であり、人とのコミュニケーションが無くなることはありません。そのため皆さんには確かなコミュニケーション能力が必要であり、それを培うことが大切であると伝えました。4月からは新しいステージでの新たな出会いを大切にしてほしいと願っています。

本日、修了式を行い子どもたちにとっての令和3年度が終わりました。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により行事の変更や日常の感染防止対策を行い、何かと我慢を強いる一年となってしまいました。それでも子どもたちは担任と一緒に今できることを考え前向きに学校生活を送り、その中で見せてくれた子どもたちの笑顔に心が救われました。大変な一年でしたが、全員無事進級できたことを嬉しく思っています。保護者の皆様には、例年以上に本校の教育にご支援やご協力をいただきましたことに心から感謝を申し上げます。

最後に私事になりますが、4月から北広島市への異動が決まっております。本校ではコロナ禍での2年間でしたが、心温かな児童や保護者、地域の皆様に支えられ職務にあたることができました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

# 第117回卒業証書授与式

蔓延防止等重点措置が北海道で再延長になり、在校生が参加せず卒業生と保護者、教職員のみでの卒業式になりました。6年生は、卒業式の練習を何度もして当日を迎え、とても立派に式を終えることが出来ました。4月からは中学生です。留寿都小学校での経験を糧に、大きく成長してほしいと思います。



## お世話になりました

この度の人事異動で転出することになりました。お世話になりました。新天地でも留寿都小のことを忘れずに頑張ってください。

校長 松原 康雄 北広島市立北の台小学校へ

教諭 中村 恵美子 共和町立西陵小学校へ

教諭 菊谷 佑太 岩内町立岩内西小学校へ

事務 吉田 隆 小樽市立桜町中学校へ

## 新学期は4月6日です。